

2023 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学 地域貢献活動報告書



教育共同研究補助制度

本学は、2009 年度に大学院に教職研究科を設置するなど、教員の養成に力を入れております。その理念は「理論と実践の融合」であり、これは学生だけではなく、現職教員の育成においても当てはまります。

本学では、近隣の小・中学校と共同で研究を行い、今日の学校教育が抱える課題の解決に取り組んでいます。教職研究科の教員が小・中学校を訪問したり、学生がアシスタントとして参加したりと、「理論と実践の融合」に基づいた研究を展開しています。2023 年度は以下の 5 校と協定を交わし、共同研究を実施しました。

今後も、学校における教育課程の改善とすぐれた教員の育成・養成に資する研究活動に注力していきます。

《教育共同研究補助制度》

学校名	研究テーマ
立川市立立川第六中学校	学習意欲を高めるための個に応じた学習指導の工夫についての研究
府中市立若松小学校	“個別最適な学び”を実現する授業づくり ーユニバーサルデザイン化された授業を基盤としてー（2年次）
日野市立夢が丘小学校	互いを認め合う児童の育成 ～話し合い活動の充実を図り各学級の実践から学ぶ～

《教員育成プロジェクト》

学校名	研究テーマ
多摩市立多摩第一小学校	学習を自己調整できる児童の育成
多摩市立東落合小学校	「よさを認め合い、自己有用感を高める児童の育成」 ～学級活動における一連の活動を通して～

学生チャレンジ制度

学生チャレンジ制度は、学生が挑戦したいプロジェクトを自ら企画・立案し、社会貢献や地域貢献、SDGs 達成に向けた取り組みなどに繋がる、学生ならではの発想を生かした自主的・主体的な活動を募集し、学内選考を経て採択されたプロジェクトに大学から助成金を支給し、活動を支援する制度です。

2023年度は以下の2つのプロジェクトが採択され、活動を実施しました。

1) 大分トリニータ×ウォークラリー：経済学部 片上ゼミ

関連する SDGs の目標 ▶



大分トリニータが抱えているスタジアム周辺の渋滞問題解決、来場者の健康促進、大分トリニータ全体の魅力度向上に対して、ブース出展によって貢献しようというプログラムで、大分トリニータのホームスタジアム（レゾナックドーム大分）に隣接している駐車場からスタジアムまでの道の間に別府温泉の「地獄巡り」にちなんで体力的、知力的に負荷をかけるスポットを地獄に見立てて4つの地獄ブースを設置し、駐車場からスタジアムまでの道を楽しみながら歩いてもらう企画を実施しました。当日は500人ほどの参加者が集まり好評の声をいただきました。



2) スタジアムまでの道をワクワクに！：医療技術学部 岩村ゼミ

関連する SDGs の目標 ▶



最寄り駅からスタジアムまで徒歩での移動が難しいクラブの一つであるいわき FC（Jリーグクラブ）を対象に徒歩での来場を促すイベントを実施し、クラブのニーズにおける課題の解決を目指しました。また、この企画はいわき FC で実施されているヘルスケアパスポート企画と連携し、いわき市民の健康意識の向上や行動変容を促して健康面での効果も期待されました。イベント当日はサポーターの方々から、「クイズやっているの?」「写真撮りたい!」などと興味を持っていただき、お子様からご年配の方まで幅広い年代の方にご参加いただきました。



八王子学園都市大学

本学では、八王子市からの依頼に基づき、八王子学園都市大学（※）（愛称：いちよう塾）に教員を派遣し、講座を提供しています。今年度は前期9講座、後期8講座を提供しました。

また、夏休み期間中に八王子市内に在住・在学する小学4～6年生を対象にした、「夏休み子どもいちよう塾」にも教員を派遣しました。

※八王子学園都市大学：八王子市と大学コンソーシアム八王子加盟の25大学・短期大学・高等専門学校及び企業や市民の方との協働により講座を開講する市民大学

《前期開講講座》

講座名	担当講師
美しいかな書道入門（初級） ～一本の線からはじまるかな文字の世界～	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)
美しいかな書道入門（中級） ～散らし書きに学ぶかなの空間美～	
美しいかな書道入門（上級） ～古筆から学ぶ王朝美の世界～	
冷戦下の米ソ経済と新生ロシアの経済改革 ～冷戦、ソ連崩壊、そしてプーチン～	小林 成弘 (経済学部経営学科 教授)
資料から読み解く日本語の歴史 ～昔の日本語を話してみよう～	中沢 紀子 (文学部日本文化学科 教授)
心と身体を解放する音楽 ～声・身体・楽器を使ってコミュニケーション～	田崎 教子 (教育学部初等教育学科 教授)
視聴者はなぜワイドショーを見るのか	木下 浩一 (文学部社会学科 講師)
気軽に始める表現生活 ～観て描いて美術を楽しむ～	大貫 真寿美 (教育学部初等教育学科 准教授)
不朽の名作を自由に楽しむ ～名シーンから学ぶ明日を明るく生きるヒント～	浦野 慶子 (文学部社会学科 准教授)

《夏休み子どもいちよう塾》 ※令和5年7月22日（土）23日（日）実施

講座名	担当講師
ワクワク！書道教室 ～墨と筆で遊ぼう！～	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)
カッコ可愛い K-POP ～アイドルになりきって踊ってみよう！～	多田 五月 (医療技術学部スポーツ医療学科 講師)

《後期開講講座》

講座名	担当講師
美しいかな書道入門（初級） ～一本の線からはじまるかな文字の世界～	福井 淳哉 (文学部日本文化学科 准教授)
美しいかな書道入門（中級） ～散らし書きに学ぶかなの空間美～	
美しいかな書道入門（上級） ～古筆から学ぶ王朝美の世界～	
バブルの歴史と現代金融危機 ～大航海時代から現代中国不動産バブルまで～	小林 成弘 (経済学部経営学科 教授)
心と身体を解放する音楽 ～声・身体・楽器を使ってコミュニケーション～	田崎 教子 (教育学部初等教育学科 教授)
視聴者はなぜワイドショーを見るのか	木下 浩一 (文学部社会学科 講師)
気軽に始める表現生活 ～観て描いて美術を楽しむ～	大貫 真寿美 (教育学部初等教育学科 准教授)
ナチ・ドイツと第二次世界大戦 ～ヒトラーの台頭からホロコーストまで～	清水 雅大 (経済学部経済学科 講師)
数学は使わない社会ネットワーク分析入門	磯山 優 (経済学部経営学科 教授)

多摩学

文学部社会学科の専門教育科目として「多摩学」（全 15 回）を開講しています。「多摩学」では、多摩地域と呼ばれる東京都 30 市町村を対象に、社会学を基軸として人口学や行政学などさまざまな専門分野から多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインし、政策等を提案する力を養うことを目的としています。

今年度は「府中刑務所」および「東京中小企業家同友会」の方々に授業実施にあたりご協力をいただきました。

八王子市夏季子ども科学教室

八王子市夏季子ども科学教室は、八王子市教育委員会の依頼のもとに開催し、今年度で通算 26 回目を迎えました。2013 年度からは、医真菌研究センターの教員・研究員が中心となって開催しています。

座学での講義を受けた後、自分の手で DNA を抽出し標本を作製するという実験型プログラムに取り組みました。質疑応答の時間には活発に手が挙がりました。

◇ 実施概要

内容：生命の設計図：DNA とはなにか（巻き取り法による魚類 DNA 標本の作製）

対象：八王子市小学校科学教育センター生（小学 6 年生）

日時：2023 年 8 月 2 日（水）午前の部、午後の部 二部入替制

場所：八王子キャンパス ソラティオスクエア 7 階 S75 教室（理科実験室）



※本報告における教員の所属・職位は 2023 年度のものであります。

作成：総務・企画課

住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

TEL：042-678-3663

FAX：042-678-3538